

## 第 25 号

# こころ

## 県P連だより

編集 徳島市北田 宮 1丁目 8-68  
発行 〒770-0003 ☎088-633-1105  
徳島県PTA連合会

ホームページアドレス  
<http://tokukenpta.com/>

### 「PTAは学校の応援団」

徳島県PTA連合会会長 谷 明彦

日頃、会員の皆さまには徳島県PTA連合会の活動にご理解とご協力を賜りお礼申し上げます。徳島県PTA連合会は、児童・生徒の健全な成長を願い、基本方針・活動目標に基づき活動しています。

目まぐるしく変化する社会状況の中、私たちの子どもたちを取り巻く環境は大きく変わっています。様々な問題を把握し、適切な対応を図り、未来を担う児童・生徒が健やかに成長できる環境を整えていくことは、私たち大人の責務であり、各会員には、研修等とおして趣旨の徹底を図り、家庭、学校、地域、関係諸機関と連携する必要がありますと考えています。

PTAは、学校の応援団であり、熱意のある人の周囲には熱意のある人が集まると思っています。PTA活動は、何をしてくれるかではなく、何が出来たかを考え、共に創り、知恵を出し、汗を流し、行動する事が大切ではないでしょうか。

私たちは、これからの地域社会において、子どもたちの教育環境をどのように創り育て、支えていくかを考えていかなければなりません。

学校は、子どもたちが毎日、笑顔で楽しみにしている場所であってほしいと願っています。社会で生きていくのに必要なルールや、マナーを守る規範意識の大切さ。本来、このような「しつけ」を含めた子どもたちの教育は家庭、学校、地域で育むものではないでしょうか。

### 平成二十六年年度県教育長要望

- ① いじめ・不登校・体罰に関する問題と課題
- ② 防災・環境整備の促進
- ③ 児童・生徒の登下校や学校内における安全確保と不審者対策
- ④ 高校生入試通学区域の見直し
- ⑤ 教育費の確保及び教員の適正配置や資質向上
- ⑥ 安全な食料の提供と食育指導
- ⑦ 土曜授業や放課後等の教育支援
- ⑧ 第64回日本PTA全国研究大会徳島うずしお大会

以上の項目について要望をいたしました。

### 「心のきずな61教育支援基金」の報告

皆さまからの募金を今年の三月上旬に、東日本大震災を起因とする遺児六百六人に、日本PTAより三億五〇九八万八〇〇〇円の就学支援金を振込みました。

### 「日本PTA心のきずな61教育支援基金」の創設

日本PTAが、新たな支援事業として、「日本PTA心のきずな61教育支援基金」を創設しました。

この事業は、東日本大震災の被災地の子どもたちのことを忘れることなく、新たな支援の手を差しのべるとの思いを込めたものです。

日本PTAが「教育助成支援事業」として自ら運営支援することにより、被災地の子どもたちの教育環境を保全・維持し健全な育成に寄与することを目的とします。

教育に関する支援事業として、研修や文化体験(音楽・演劇・講演)等、被災地の子どもたちの「心のケア」に対する支援が大切と考え、主に交流事業への支援を行います。

徳島県PTA連合会は、日本PTA全国協議会の趣旨に賛同し、事業への取り組みを考えています。

### 教育支援基金の募金期間

平成二十六年十二月五日から  
平成二十七年三月十一日まで



今回の基金設立の目的に、ご賛同いただきご協力くださいますようお願いいたします。

### 日P全国大会委任状交付

日本PTA会館で協議会会長が十月十七日に開催されました。

尾上浩一会長より、第六十四回日本PTA全国研究大会を徳島県(四国ブロック)にて平成二十八年度に開催すると徳島県PTA連合会に委任状が渡されました。

日本PTAを構成する四十七都道府県と政令市から六十一地方協議会の会長が出席し、東川副会長より今年度開催された長崎大会の報告や次年度開催の札幌大会等について報告がありました。

平成二十年度に香川県で全国大会が開催され、四国ブロックでの次期開催は徳島県と確認され、昨年度から準備を進めて来ました。

委任状が交付され、大会名は、「日本PTA全国研究大会徳島うずしお大会」と称し、全国大会開催に向けスタートします。

### 日P徳島うずしお大会シンボルマーク決定



藍住東小学校にて表彰

県P連会員の小学生・中学生、一般と五百六十点の応募があり、第一次審査から二次・三次、最終審査と行い、厳正な審査の結果藍住東小学校の藤野 留生くんの作品が最優秀賞に選ばれました。



### 第六十四回日本PTA全国研究大会徳島うずしお大会

分科会(県内十会場)  
平成二十八年八月二十日(土)  
全体会(アスティとくしま)  
八月二十一日(日)

### 栄えある全国表彰

十一月十九日、東京のホテルニューオオタニに於いて日本PTA全国協議会表彰式が行われます。本県関係の受賞者は次の通りです。心からお喜び申し上げます。

日本PTA全国協議会会長表彰・団体

名西郡石井小学校PTA

美馬市重清東小学校PTA

日本PTA全国協議会会長表彰・個人

県P連元副会長 藤井 利崇

県P連元副会長 (鳴門中P)

県P連元副会長 (鴨島第一中P)

県P連元副会長 (白濱 誉記)

県P連元理事 (那賀川中P)

近藤 康広 (三好中P)



## ブロック別PTA活動紹介

# 子どもたちの健やかな成長と笑顔を目指して！

## ～親の背中は，子どものうつし鏡～

★次号のブロック別P T A 紹介は，名西郡P 連，勝浦郡P 連，吉野川市P 連です。

### 中部ブロック 板野郡PTA連合会

会 長 春 藤 春 海

板野郡PTA連合会は，松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町の5町のP連で組織され，小学校は17校，中学校は6校で今年度の児童・生徒数は8,471名です。

各単Pは，複数の専門部で構成され，様々なPTA活動が行われています。専門部の名称には多少の差異がありますが，「広報」「体育」「補導」「人権教育」「研修」等が存在しています。

板野郡P連では，以前に球技大会が行われていましたが，現在は，5町それぞれの球技大会のみで，郡大会はありません。各町では6月下旬 か 7月初旬の日曜日に球技大会を開催し，その内容は町によって異なります。

従来通り，男性がソフトボールで女性がバレーボールを実施しているのが3町です。男女ともにドッチボールが1町，男女混合のソフトバレーボールが1町となっています。

男女混合バレーボールは，昨年度から変更されて今年で2回目です。4人制でソフトバレーボールを使用。全員が体育館に集うため，応援に熱が入り盛り上がり大好評です。

各単Pの年間活動としては，「広報紙の発行」「体育大会」の他に「古紙回収」「ベルマーク集計」「校区内巡視」など多様です。その中でも，特徴的なものをいくつか紹介します。

### 南部ブロック 阿南市PTA連合会

会 長 清 田 和 史

私たちは，「光のまち・阿南」「野球のまち・阿南」として有名な阿南市PTA連合会です。役員（保護者）と教員が一体となり，平成26年度の重点活動スローガン「子どもたちの未来と笑顔のために」～みんなで参加 活力あるPTA活動～を念頭に「PTAのまち・阿南」を目標に日々活動をおこなっています。

また，昨年度は，地方都市で初となる日本女性会議が阿南市で盛大に開催され，私たち阿南市PTA連合会いろいろな形で参画しました。全国からたくさんの方が阿南市を訪れ，素晴らしい大会に私たちもお手伝いできたことをうれしく思っています。

さて，阿南市PTA連合会は，小学校22校と中学校11校で，生徒数6,317名・教員数583名で構成されています。県下でも2番目に多い組織となっています。

また，阿南市PTA連合会は，家庭教育部・人権教育部・保健体育部・健全育成部の4つの専門部から構成され，それぞれの専門部が積極的に企画から運営まで携わり大きな成果を上げています。本年度も，家庭教育研修会が7月22日（火）に「災害への備え～大切な命を守るために～」の演題で盛大に開催することができました。近年，東海・東南海・南海の三連動による大地震の発生が危惧されている

#### 特色ある単P活動

##### ◇親子ふれあい

学年ごとに親子で楽しめる様々な活動を計画・実践する。

##### ◇バザー

9月下旬の土曜日に行う。約400人の参加がある。

##### ◇研修会

今年度は工場見学を予定している。約70人の参加。

##### ◇古紙回収

年間4回実施。図書購入費用として活用している。

##### ◇餅つき大会

日曜日に行う。地域の高齢者に6年生が訪問して配る。

##### ◇親子対抗つなひき大会

6月の日曜参観日に行う。保護者100人，児童150人参加。

##### ◇大島青松園との交流会

保護者希望者と教職員で参加。施設見学やカラオケ大会。

##### ◇めだか市

夏休みの夕方から。地域ごとに模擬店を出店。花火。

##### ◇人権文化展の作品作り

人権教育推進部が製作。展示は11月下旬頃。

##### ◇藍栽培と藍染

藍の定植，草刈り，収穫と藍染めの支援。

##### ◇フェスティバル

学年ごとに保護者が出し物を企画。空気鉄砲や宝探しなど。模擬店を運営。参観日に実施。

##### ◇親睦会

講師を招聘して親子でものづくり体験。サンキャッチャー作り等を実施した。約100人参加。



サンキャッチャー作り

中，過去の大地震から学ぶ大変貴重な講演を聴くことが出来ました。

また，7月6日（日）には阿南市PTA連合会主催で毎年恒例の阿南市P連球技大会が開催されました。ソフトボールは29チーム，バレーボールは30チームが参加して，両種目ともに4つのゾーンに分かれてトーナメント方式により試合をおこないました。大会当日，ソフトボールは途中から雨に見舞われて厳しい状況の中，どの試合も白熱した内容で進行して，大きな事故もなく無事に大会を終えることができました。

また，バレーボールでは湿度が高い中，熱戦が繰り広げられました。この素晴らしい球技大会を振り返りますと，両競技ともに阿南市ソフトボール協会並びにバレーボール協会を始め，運営を任されたPTAの役員（特に，保健体育部員や各ゾーンの責任の学校），そして各学校の出場選手とその選手のサポートに徹したPTAの役員，それぞれの立場でベストを尽くし一致団結して取り組んだ結果であります。心から，感謝申し上げます。

特に，PTA会員数が少ない小規模校では，選手集めから大変であっ

たと思いますが，いざ試合が始まった時「お父ちゃんやお母ちゃん」の真剣な表情や最後まであきらめない姿は，子どもたちにも十分に伝わったと思います。私は，開会の挨拶で「この球技大会を通じて，PTA会員が相互に親睦を図ることが大切であります。」と申しましたが，バレーボールの決勝戦で接戦の末，勝利した学校の選手や応援していた保護者の瞳が潤んできて，自然と流れ落ちたうれし涙を見たとき，その学校の代表として誇りを持ち勝負にこだわることも大切であると感じました。



ソフトボール大会

阿南市PTA連合会は，

### 西部ブロック 美馬市PTA連合会

会 長 尾 形 次 郎

美馬市は平成17年に旧美馬郡の美馬町・脇町・穴吹町・木屋平村が新設合併，市制施行して誕生しました。美馬市PTA連合会も平成17年に結成され，現在，13小学校，6中学校と12幼稚園（小学校と連合の組織7園を含む）で構成されています。

毎年，美馬・穴吹・脇町・木屋平の各支部ごとに開催している球技大会の様子について紹介します。

脇町支部は例年10月か11月の日曜日にミックスソフトバレーボールの大会を行っています。昨年度は10月27日（日）にうだつアリーナで開催しました。9月の監督者会議で細かいルールの打ち合わせを行い，親睦として全員が楽しめるようなルールに変えて行うことにしました。当日は21のチームが3コートに分かれて熱戦を展開しました。午後からは，各コートの優勝チームによる決勝リーグを行い，盛会の内に終了しました。今年度は10月26日（日）に開催する予定です。

美馬支部は，美馬中学校運動場・体育館を会場とし，美馬町内小学校5校・中学校1校のPTA会員が，親睦を図るために実施しています。例年10月の第4日曜に，男子会員はソフトボール，女子会員はバレーボールを行っています。ソフトボールはほとんどぶっつけ本番ですが，バレーボールは大会前に練習試合等積極的に交流を行っています。大会当日は，男女ともに力のこもった熱戦が繰り広げられています。会員の減少に伴い選手集めに苦慮するチームもありますが，平成29年4月の小学校5校の統合を控え，それまでは各PTAとも伝統を守ろうと頑張っています。

#### 単位PTA会長研修会

8月2日（土）に徳島県立総合教育センターにおいて，徳島県PTA連合会の小学校・中学校のPTA会長さんを対象に研修会を開催いたしました。当日は，台風12号のため開催の中止も協議しましたが，講師の方は東京から飛行機に乗っており電話連絡等もつかず，また，すでに会場に向かい連絡のつかない方がいたため安全を第一に考え個人の判断にお任せし研修会を開催することにしました。

7月に日本PTA全国協議会会長・事務局長会があり，文部科学省から「土曜日や放課後等の教育支援について」の説明がありその資料を研修会で配布及び説明しました。徳島県内でも土曜授業を開始しているところもありますが，県教育委員会の見解を伺うため，今年度の県教育長要望の項目に入れました。

研修①は，「新聞活用授業のいま」と題し，徳島新聞者の三谷部長さんからお話を聞きました。実際にNIE教育を取り入れた学校で成績が上がったと報告がありました。

各都市PTA連合会が主催している球技大会の中で，数少ないソフトボール大会をおこなっています。また各学校のPTA要望について柔軟に対応し，バレーボールとソフトバレーボール両種目を同日に開催しています。このような，球技大会を通じて，「素晴らしい感動と共感できる喜び」をもっとPTA会員に味わってもらえる大会にしていけたらと思います。

本年度は，10月下旬に健全育成研修会を健全育成部が中心となって開催し，来年2月7日には人権教育部が主体となって阿南市人権教育研究大会にも積極的に参加する予定となっております。

また，今後も阿南市PTA連合会は様々な活動に積極的に参加し，子どもたちの健全な成長を願い，社会や教育環境の変化に迅速に対応し，学校・家庭・地域と連携してPTA活動を推進して参ります。「阿南市PTA連合会，ガッツだぜ!!!」

木屋平支部は，6月17日（火）午後6時30分より木屋平小・中学校体育館において，木屋平地区PTA連合会球技大会（ソフトバレーボール）を開催しました。たくさんの会員が参加してくださり，好プレイあり，珍プレイありの激戦が繰り広げられ，保護者と教職員が和気あいあいと汗を流しました。3チームの総当たり戦で，幼・小学校教職員チームが優勝しました。木屋平支部は，会員数は少ないのですが，ほぼ全員が支部行事に参加し親睦を図っています。

穴吹支部は，7月27日に球技大会としてミックスソフトバレーボール大会を開催しました。事前の打ち合わせ会で，運営方法やルールについて検討し，特に要望の多かった前衛男性のジャンプしてのプレーについてトスアタックを認める等，男性もプレイしやすいよう改善しました。参加チームは，学校数やPTA戸数の減少の影響か11チームで，昨年より減りましたが，大会では暑さに負けない熱戦が繰り広げられました。日頃の運動不足をもちもせず，ファインプレーあり笑いあいの交流となりました。会員の絆は深まり，今後の活動への大きな力となることを感じた一日となりました。



ソフトバレーボール大会



ミックスソフトバレーボール大会

研修②は，「ケータイの安全対策～トラブル対処法～」についてKDDIの講師さんから詳しい説明がありました。

この後，グループ討議を予定しておりましたが，天候の状況を鑑み中止としました。次回は単位PTAの情報交換や問題点を協議いたしたく考えています。

研修会に参加された方の感想を紹介させていただきます。

最初は難しいかもしれませんが，新聞を読み続けることにより子どもたちの読解力を養って，学力を向上させるという事例があります。また，子どもに携帯，スマホを持たせるときには，ルール作りをしたうえで，怖さを教えたり，“携帯を見せなさい”と言える関係を作ることが，大切だと実感しました。保護者は常に子どもに注意を向けて安全に携帯を使わせたいものです。（石井中学校PTA会長 岩本 義浩）





## 県P連総会

去る六月六日（金）県教育会館において、県P連役員・郡市代議員・表彰者の方々の出席のもと、平成二十六年定期総会が盛大に開催されました。

谷明彦会長のあいさつに続き、熱心な活動をされた五団体と十七名の方の表彰と二十五名の方に感謝状が、そしてPTA広報紙コンクールに入賞された六校に感謝状が贈られた。

ご臨席の来賓七名の方を代表して県議会副議長 木南 征美様、県中学校長会副会長 生杉孝晴様からご祝辞をいただいた後、松下 誠氏の受賞者代表謝辞と進んだ。

議事に入り、平成二十五年度の事業報告・決算報告・監査報告を承認の後、平成二十六年新役員が選出され、次に平成二十六年度努力目標、事業計画・予算案等についての協議が行われ、原案どおり承認の運びとなり、総会を終了した。

## 平成26年度 役員

会 長	谷 明彦（小松島）
副 会 長	藤原 陽一（鳴門）
〃	中村 貴志（那賀）
〃	尾形 次郎（美馬）
〃	宮本 充（役員会推薦）
〃	森川 融（役員会推薦）
〃	藤倉 栄（県小学校長会代表）
〃	生杉 孝晴（県中学校長会副会長）
理 事	春藤 春海（板野）
〃	清田 和史（阿南）
〃	松岡 正二（海部）
〃	大湾 晃（阿波）
〃	後藤 康夫（吉野川）
〃	橘 秀晃（つるぎ）
監 事	武市 健二（名西）
〃	森本 奈美（勝浦）
〃	宮内 秀薫（三好）
顧問	川原 富子（徳名中）
広報委員長	宮本 充（鳴門）
研修委員長	森川 融（小松島）
総務委員長	谷 明彦（小松島）

日P徳島うずしお大会  
実行委員会総会

平成二十六年三月三日（月）に日P徳島うずしお大会実行委員会設立総会をし、六月六日（金）に平成二十六年度日P徳島うずしお大会実行委員会総会を開催しました。

各郡市P連の総会において、分科会実行委員会の設立総会が開催され、全国大会に向けての取り組みがなされました。



徳島うずしお大会実行委員会総会

各分科会実行委員会  
設立総会日

第一分科会（小松島）五月十日  
第二分科会（板野）五月十六日  
第三分科会（三好）六月三日  
第四分科会（名西）五月九日  
第五分科会（美馬・つるぎ）五月十八日・六月五日  
第六分科会（吉野川）五月十日  
第七分科会（阿波）五月八日  
第八分科会（勝浦・那賀・海部）五月十三日・十五日・十八日  
特別第一分科会（鳴門）五月九日  
特別第二分科会（阿南）五月十六日



特別第1分科会実行委員会設立総会

日本PTA全国大会  
長崎大会に参加して

県P連理事 大湾 晃

「異国情緒豊かな長崎で集い、語らい、学びあい」をスローガンに八月二十二日、二十三日の日程で開催された長崎大会、前日までの豪雨が嘘の様に晴天に恵まれました。

二十二日は十会場に分かれ分科会が行われ、私は大村市が会場の第八分科会（健康安全）へ参加しました。大村中学校吹奏楽部の迫力あるマーチングに始まり、「タフな子供を育てよう！」の演目で元ラグビー日本代表監督の平尾誠二氏による基調講演を聞きました。

自分の幼少期から今に至るまで、色んな人と出会い刺激を受けながら成長してきた事を話してくださいました。一番印象的だったのが、「今の子どもと親の関係、子どもと先生の関係が友達化している。子ども自身が乗り越えなければならない壁を周りの大人が助け過ぎて、成長過程で身に着けなければならない様々な事の阻害になっている」という言葉でした。私自身振り返ってみて、子どもにさせるより自分でした方が早いとか、うまくいく、などと考えている状況が多々あると気付きました。そう思った根拠を考えてみると、自分に余裕がなく「見守る」という行為が出来ていない、チャレンジさせていない、親の見栄や責任逃れでそうなっていると感じました。平尾氏は「ラグビー」というスポーツが好きだから始めた訳じゃない。見



笑顔いっぱい分科会

長崎大会に参加し、家庭教育の持つ意味、学校と親とが連携し子どもたちを見守り自主性を育てていく事の大切さに気付きました。

平成二十八年度、徳島県に「うずしお大会」が開催されますが、参加される皆様にとって実りある大会にしたいと強く感じています。また、その準備を進めていく事で、PTA会員の親睦を深め、より一層PTA活動が活発になることを願っています。

## 編集後記

広報委員長 宮本 充

今年度ブロック別PTA活動紹介は、阿南市PTA連合会と吉野川市PTA連合会、P連の活動内容を紹介させていただき、板野郡PTA連合会、単位PTAの特色ある活動を掲載しました。

最近、少子化による会員の減少で活動に創意工夫をしているように思います。子どもたちの健やかな成長を願うPTA活動は、保護者・学校・地域の連携とコミュニケーションが大切だと感じました。

今回寄稿いただいた各郡市P連の方々にはお世話になり、ありがとうございました。

徳島県PTA連合会  
事務局

〒770-0003  
徳島市北田宮1丁目8-68  
徳島県教育会館内  
TEL(088)633-1105  
FAX(088)633-1153

◆事務局の構成  
事務局長 中西 由佳



日P長崎大会